



灯火親しむ季節となりました。11月8日(水)は立冬、今日22日(水)は小雪、冬を感じさせる言葉が続きます。朝夕の気温差が大きくなりました。体調管理が大切です。今年、インフルエンザの感染が早く、広まっているばかりでなく、様々な感染症の流行が心配されています。新型コロナウイルス感染症もなくなった訳ではありません。感染症の予防には、やっぱり「手洗い・うがい・換気」が大切です。しっかり続けていきましょう。よく食べ、よく寝て、よく笑うことも。



## 読書の秋です。 「みんなにすすめたい一冊の本」事業

茨城県の事業で、小学校4年生以上が対象となっています。読書の冊数によって表彰状が贈られます。

小学校では、1年間で 50冊以上 茨城県教育長賞 (中学校では年間30冊以上)  
3年間で300冊以上 茨城県知事賞 (中学校では3年間で150冊以上)

<本郷小の7月分までの結果>

**教育長賞 24名** (4年生4名、5年生12名、6年生8名)

**県知事賞 5名** (4年生2名、5年生2名、6年生1名)

本校では、1年生から3年生までには、年間50冊以上読んだ児童に学校独自に校長名で賞状を贈っています。7月までの結果、1年生7人、3年生7人です。



学校では、秋の読書週間10月27日(金)~11月9日(木)にあわせて、『本郷小読書週間イベント』として、図書委員の児童が『読書ビンゴ』をしたり、先生方のおすすめの本を紹介したりして読書をすすめる運動をしています。詳しくは、「図書室だより」をご覧ください。

次の集計は12月末。どのくらい増えているか楽しみです。

保護者の皆さんは、読書、いかがですか? 「小さい頃は寝るときに読み聞かせしてあげた。」というお宅も多いのでは?

秋の夜長にお子さんとゆっくり読書できたらいいですね。お家の方の「おすすめの本」をお子さんに紹介してみるのもいいかも?

## 知っていますか? おぼえていますか?

国語の教科書に出てくる物語の一節です。いずれも名作ばかり。子供たちは知っています。6年生は、全部知っています!?



- 1 「おとう、ここにおられたのですか。また会いに来ますから。」  
こう思うことによって、太一は瀬の主を殺さないですんだのだ。
- 2 兵十は、火なわじゅうをばたりと、取り落としました。青いけむりが、まだ、つつ口から細く出ていました。
- 3 じんざは、古くなったおりをぶちこわして、まっしぐらに外に走り出た。足のいたいのもわすれて、むかし、アフリカの草原を走ったときのように、じんざはひとかたまりの風になってすっとなでいく。
- 4 りっちゃんは、いっしょうけんめい かんがえました。  
「あっ、そうだね。おいしい サラダを つくってあげよう。げんきになる サラダを つくって あげよう。」
- 5 風がどうとふいてきて、草はザワザワ、木の葉はカサカサ、木はゴトンゴトンとなりました。
- 6 「こら、ぼうし、まてえ。」  
えっちゃんと きつねと 牛は はしりだしました。

答え合わせは次号で…